

民主党・無所属の会

# 高木 まり

市政レポート (2011年新春号)

連絡先: 高木まり事務所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-19

TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail: takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

さいたま市議会議員  
(北区選出)

高木まり

決算特別委員会副委員長

総合政策委員会委員

政治倫理特別委員会委員ほか

会派では政調会長

<http://www.marit.jp>



## 子どもたちにしっかり手渡せる「さいたま市」に

総人口に占める新成人の割合が、2011年1月1日時点で初めて1%を割り込むことが明らかになるなど、私たちは今までに経験したことのない「少子高齢社会」を迎えています。さいたま市も例外ではありません。年を重ねた世代の方々が安心して暮らせる基盤の整備を着実に進めるとともに、減っている子ども世代へのツケを残すことのないよう、事業や予算配分を見直していく必要があります。

予算編成過程では、生活保護など扶助費の増大で250億を超える財源不足が課題となっていますが、平成23年度予算が未来への着実な一歩となる予算となるよう、議会でのしっかりとしたチェックに努めていきます。



>>>>>> 目指します!

- 健全財政の維持 ●時代に合わせた事業の見直しでスクラップ&ビルドの予算編成 ●待機児童の解消や放課後児童クラブの充実を含む、積極的な子育て支援 ●元気なシニア世代が地域で活躍できる仕組みづくり ●一人暮らしのお年寄りでも安心の街づくり ●市民力が活動しやすい体制づくり ●環境負荷の小さい自転車の安全利用のすすむ街づくり ●公共交通の充実 ●大宮地域・北区のパワーが活かせる街づくり

### 会派で事業仕分けを実施



高木自身も3事業の仕分けを担当

去る11月2日、民主党・無所属の会さいたま市議団は、さいたま市の事業仕分けを実施しました。

ムダ削減や事業見直しの切り札として効果が注目されている事業仕分け。1事業40分の時間をかけ、じっくりと執行部の説明を受け、手法や効果を検証しました。今回の仕分けは、議員以外にも仕分け人として専門家や公募市民など、外部の方の目を入れて厳しい質疑を行ったことが特徴で、取り上げた18事業について改めて問題点が浮き彫りになりました。

会派では12月17日、これらの仕分け結果に基づき、どのように事業を見直すべきかの具体的な政策提案を市長に提出。改革に生かすよう求めました。

※ 詳しい事業仕分けの結果や政策提案はHPをご覧ください。

<http://minshu-mushozoku.jp/>

2月議会は  
2/1~3/4  
の予定です。

### 12月議会報告

12月議会では、議員と市長などの特別職の期末手当の引き下げ、職員給与の人事院勧告に基づく引き下げなどの議案の他、全49議案が可決されました。

補正予算には、外郭団体である与野都市開発(株)の経営破たんを救済する議案が含まれていましたが、新都心周辺地域の街づくりの重要性と、再生計画が長期的には市出資額回収が十分見込める内容であることから、賛成しました。

子育て支援医療費が大幅に不足したことから、増額補正も行われました。

#### 新年にあたり

※ 公選法上、有権者の皆様への年賀状が禁止されております。失礼をお許しください。

